

緑の担い手MAGAZIN

Vol.1



みーもくん

島根の山と一緒に
働きませんか！
多くの仲間が
待っています。





みーもくん

森林は、人が手を入れることで適正な森林環境が維持できます。そして生長した樹木は伐採し、住宅の柱や板、あるいは木質バイオマス利用など、人々の生活に様々なかたちで役立っています。



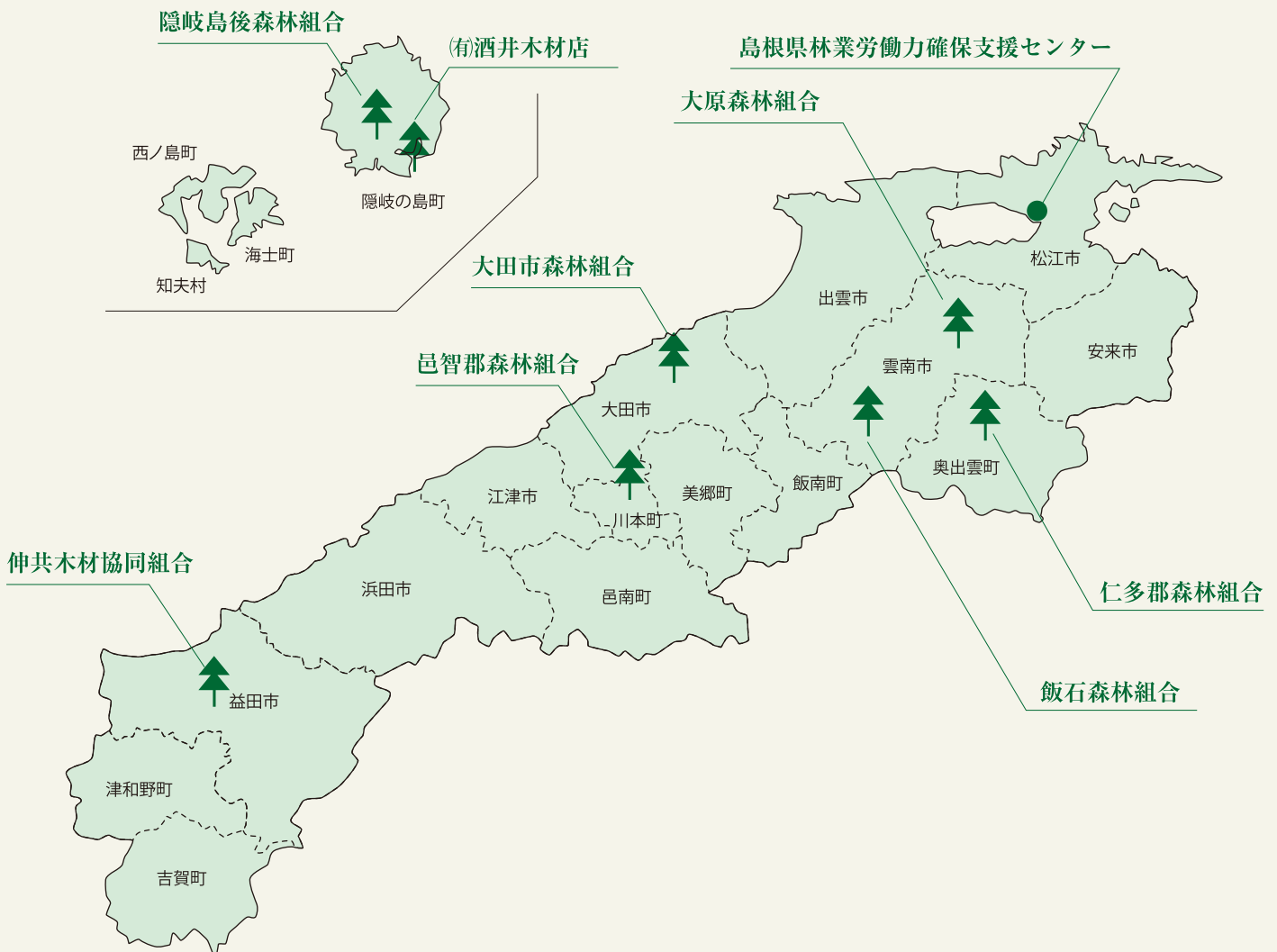
みーなちゃん

こうした森林整備や木材生産に従事しているのは「緑の担い手」の皆さんです。「緑の担い手」の皆さんは森林組合や民間事業体に雇用されています。現在、多くの森林組合や民間事業体では「緑の担い手」を求めています。

当支援センターでは、新規就業希望者や森林組合・民間事業体が求める人材募集の相談窓口となって就業促進の活動を行っています。また、新規就業希望者や就業された方に対する基本的な技術研修も行っています。

自然豊かな島根の森林で働くことに興味をお持ちの方は、当支援センターにご相談下さい。山での作業内容や雇用形態、生活面などについてご説明します。

この度、森林の作業現場で生き生きと働く「緑の担い手」を紹介します。皆さんを待っている仲間達です。



島根でガンバル「担い手」紹介



Q

- ① 林業に就業した動機は？
- ② 林業に就業して良かったことは？
- ③ 仕事を始めた頃から変わったことは？
- ④ 林業に対するこれからの夢は？



門脇 信次
(38才)

林業経験：7年
勤務先：大原森林組合

- ① もともと林業に興味があり季節ごと季節ごとの作業があり、安定した仕事だとおもった。
- ② 達成感と充実感が大きく何より山が好きになった。
- ③ まだまだ未熟ですが、安全と効率を考えながら仕事をするようになった。
- ④ 自分たちが手入れした山が良い山に育ち次の世代につなげたい。



恩田 芳治
(31才)

林業経験：15年
勤務先：仁多郡森林組合

- ① 父の背中を追い、父と一緒に仕事がしたかった。
- ② 父と一緒に仕事が出来た事。ベテランの先輩方に指導して頂いたりふれ合う事が出来た。色々な山で作業出来る事。
- ③ 山林作業者が非常に少なくなった。
- ④ 父に少しでも追いつく様になりたい。





小野 源貴 (22才)

林業経験：8ヶ月
勤務先：飯石森林組合

- ①祖父が植林や下刈など山の手入れをしていたので興味があり林業で働きたいと思った。
- ②仕事で得た知識と経験を活かして自分の家の山で地拵え、植付が出来たこと。
- ③体調管理を意識するようになった。万全な状態でないと体力が持たなかったり集中力が落ちてケガをしそうになったりするので三食しっかりとり、早く寝るようになった。
- ④労働災害が他業種に比べてとても多いので自分も含めケガや事故なく働けるようになること。



多久 健一 (20才)

林業経験：3年
勤務先：飯石森林組合

- ①幼いころ祖父と山に木を植えたり椎茸を取りに行ったりしているうちに自然に興味を持つようになりました。
- ②最初は山を歩くのも予想以上にきつく、体力的にもついて行けるか不安だらけで、迷っていた時もありましたけど先輩方の優しい指導もあり楽しくやれています。それと残業がないので自分の時間が持てることはとても良かったです。
- ③仕事も色々やってきて変わったことはとくにないですけどこれから少しずつ変わって行こうと思います。
- ④現場に入れば大変危険な仕事ですので「事故を起こさない、怪我をしない」を目標に入れて、安全第一に仕事をしていきたいと思っています。



藤原 好晶 (39才)

林業経験：6年
勤務先：飯石森林組合

- ①前職が大工だったため同じ木を相手に出来る仕事だったので。
- ②大工の経験を生かした寸の木取りや刃物の扱いが生かせるころ、小さな大会ではありましたが伐倒競技会で優勝出来たこと。
- ③始めた頃は利用間伐を主にやっていたが一年前頃から架線による主伐を行う事になりました。
- ④架線による集材を後世に伝えて行きたい。





武田 征吏

(49才)

林業経験：14年

勤務先：飯石森林組合

妻1人/娘2人/息子1人/猫2匹

- ①知人の紹介で軽い気持ちで始めた林業が今では天職に・・・
- ②365日自然と関わって仕事し何事に変えることができない満足感、充実感を得ることができる。但し、夏の猛暑と極寒の雪山はさすがにツライ・・・
- ③始めた頃は、わけもわからずついてゆくのがやっとなので何度も転職も考えたが、やさしい先輩や良きチームメイトに支えられて頑張れた今では班長となり若手育成や如何に成果を上げるか日々奮闘中。
- ④やはり先輩達が守ってきた地元の山を荒らすことなく未来へ引き継ぐこと。そして一生木に携わって生きてゆきたい。



藤江 俊二

(20才)

林業経験：2年

勤務先：大田市森林組合

- ①興味があったから。
- ②色々な道具や機械が使えて面白い。
- ③どこにいても、山を見るようになった。
- ④まだまだ経験が浅いし、周りの人に迷惑をかけることが多いので、自分の仕事に向上心を持ってやるようにする。



長谷田 浩一

(31才)

林業経験：10年

勤務先：大田市森林組合

- ①高校時代に商業科にいたが、仕事で目が悪くなるのが嫌でなんとなく進学した農業大学校の林業科を先行したことがきっかけ。
- ②仕事で筋力がつくし、自然の中で体を動かせること。
- ③仕事の内容が、肉体労働（下刈、除伐、間伐等）から重機（ハーベスタ・フォワーダ）仕事になったため体力が落ちた。
- ④山を誰が見ても綺麗といわれるようにしつつ、自己の伐採やオペレーターとしてのスキルを磨くこと。





川本 淳 (45才)

林業経験：16年
勤務先：邑智郡森林組合

- ①都心で現場作業をするより、空気のきれいな所で働きたかった。
- ②自然が相手なので、体はしんどいが気持ちは楽。
- ③山を見る目が変わった
- ④山をきれいにして、所有者さんにもっと興味を持ってもらえる様になりたい。



佐々木 正博 (35才)

林業経験：10年
勤務先：伸共木材協同組合

- ①以前勤めていた職場で林業に携わっている人と関わることで、伐採している姿がかっこよく、自分も木を切ってみたいと思った
- ②自然が相手で、毎日が楽しい。
- ③機械化が進み、色々な機械が増えた。
- ④林業が広く知れわたり、若い人がたくさん増えて、活気が出てくれたらと思う。



宮崎 篤 (38才)

林業経験：8年
勤務先：伸共木材協同組合

- ①以前勤めていた職場がなくなり、山に興味もあり入社した。
- ②四季を感じられ、いろいろな木の名前がわかる。
- ③体が健康になった。
- ④架線集材作業を行っているので、これからもこの技術を絶やすことなく次に入社してくる人達にも伝えていきたい。同じやり方はあっても架線の張り方違い、毎日が勉強なのでやりがいのある仕事です。





戸田 満 (32才)

林業経験：11年
勤務先：隠岐島後森林組合

- ①全く縁のない仕事だと思っていたが、たまたま働く機会があった為。
- ②自然や人とのふれあいがたくさんあり、地域貢献等が実感できること。
- ③現場を仕上げた時の達成感、充実感がもてるようになった。
- ④自分としては、安全面や効率面を追及しさらなる生産性の向上を目指して魅力ある業種になればよいと思う。



宮崎 郁志 (23才)

林業経験：3年
勤務先：隠岐島後森林組合

- ①隠岐の島には、海と山の豊富な資源があり、それらを活かした仕事をしたいと思った為
- ②夏や冬の時期は体力的にも厳しい時もありますが、林業に就業するまえより四季を感じながらいろいろな仕事に取り組めること
- ③植林から木材収穫までに何十年もの長い時間を要し、たくさんの手間暇がかかります。私は自らそれを体験することで林業という仕事の重要性をあらためて認識しました。
- ④地元で生まれた木材が地元で消費されるようになること。



石川 隼也 (21才)

林業経験：1年半
勤務先：有限会社 酒井材木店

- ①山にチェーンソーを持っていき、仕事をする事に憧れを感じていたから。
- ②1つの現場を終える度に達成感を味わえる。
体を動かす仕事なので、健康体になった。
- ③一緒に作業する人との意思の疎通が大切なので、自分の考えをハッキリと伝える事が出来るようになった。
- ④チェーンソーでの作業（伐木造林）でお手本のような存在になる事。





ご相談・お問い合わせは
島根県林業労働力確保支援センター



公益社団法人 島根県林業公社

〒690-0876 島根県松江市黒田町 432-1
TEL0852-32-0253 FAX0852-21-4375
E-mail:shimane-roukakuc@nifty.com
URL <http://www.forestry-shimane.or.jp/center/>